2012 年 8 月 29 日

各位

Medicinova, Inc.
代表取締役社長兼 CEO
岩城　裕一
（コード番号:　4875　大証 JASDAQ）
問合わせ先:　東京事務所代表　副社長
岡島　正恒
電話番号:　03-3519-5010
E-mail:　info@medicinova.com

ロッドマン＆レンショー年次グローバル・インベストメント・カンファレンスへの参加のお知らせ

2012 年 8 月 28 日　米国　サンディエゴ発 - メディシノバ（Medicinova, Inc.）（米国カリフォルニア州　サンディエゴ、代表取締役社長兼 CEO: 岩城裕一）は、当社の代表取締役社長兼 CEO である岩城裕一が、ロッドマン＆レンショー年次グローバル・インベストメント・カンファレンスにおいて、現地時間 9 月 11 日（火）午後 2 時 50 分より、会社概要のプレゼンテーションを行うことをお知らせいたします。本カンファレンスは、ニューヨーク市のウォルドルフ・アストリアホテルにて行われます。

このプレゼンテーションの模様は、http://www.wsw.com/webcast/rrshq22/mnov からライブでご覧いただくことができます。さらに、本プレゼンテーションのアーカイブを、当社ウェブサイトで会議終了後約 90 日間配信いたします。当社とのミーティングを希望されるポートフォリオ・マネージャーまたはアナリストの方は、ロッドマン&レンショーの営業担当者までご連絡ください。

以上

メディシノバについて

メディシノバ（Medicinova, Inc.）は、日本内外の国際的製薬企業との提携により有望な低分子化合物を導入し、様々な疾患領域の新規医薬品の開発を主として米国で行う公開製薬企業です。弊社のパイプラインには、喘息急性発作、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、多発性硬化症を始めとする神経疾患、神経因性疼痛、薬物依存、喘息、間質性膀胱炎、固形癌、全般性不安障害、切迫早産、尿失禁など、多様な疾患の治療を目的とする 6 つの臨床段階の化合物と、血栓症治療を目的とする 2 つの前臨床段階の化合物が揃っております。メディシノバは、当面その戦略として、喘息急性発作及

び COPD の治療薬 MN-221 と多発性硬化症及びその他の中枢神経系疾患治療薬 MN-166 との 2 つの優先的開発化合物に資源を集中して開発を進めていく予定です。MN-221 については、米国における治験許可申請に基づいて開発を行い、一方 MN-166 については、疼痛及び薬物依存について、主として治験責任医師による治験許可申請及び外部からの資金によって、フェーズ 1b/2 臨床試験を実施中です。さらに、進行型多発性硬化症適応のフェーズ 2b 臨床試験が計画段階にあります。当社は、MN-221 及び MN-166 のプログラムをサポートする資金提携または戦略的提携関係を目指すディスカッションを進めています。また、その他のプログラムにつきましても、現金化を目指しております。弊社詳細につきましては http://www.medicinova.jp をご覧下さい。メディシノバの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950（電話 1-858-373-1500）です。

このプレスリリースには、1995 年米国民事証券訴訟改革法（The Private Securities Litigation Reform Act of 1995）に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、製品候補の治療法としての新規性および効能を実証する臨床試験に関する記述、既存または将来の臨床試験の計画や目的および製品開発に関する計画または目的に関する記述などが含まれます。このような記述には、臨床試験の結果、現段階の臨床試験の結果が必ずしもその後の製品開発の行方を確定するものではないこと、将来の臨床試験のタイミング、費用、計画など、臨床試験、製品開発および商品化に付随するリスクや不確定要素、FDA に対して書類を提出するタイミング、当社の戦略の失敗、第三者との提携構築、アヴィジェンとの合併により、イブジラストに関する開発プログラムを統合することにより期待される戦略的、財務的メリットを実現する可能性、イブジラストに関する開発プログラムを進めるための戦略的提携交渉、または、資金調達の可能性、知的財産権や契約上の権利を始めとして、当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつもの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、「将来の見通しに関する記述」はその時点における当社の状況を述べているにとどまり、実際の結果または成り行きは、必ずしも予想通りにはならない可能性があることにご留意下さい。また当社には、この記述に関して、情報の修正または更新を行う義務はありません。